

藤棚新聞



第58号
2018年(平成30年)
2月20日
偶数月発行
フリーペーパー

西区の魅力 再発見

散策ルート「温故知新のみち」第3弾完成へ

西区では、歴史ある西区の魅力を再発見できる散策ルート「温故知新のみち」を平成26年度から順に整備しています。
“新旧市街地をつなぐ産業の温故知新のみち” (平成26年度)
“新旧東海道の温故知新のみち” (平成28年度)

今年度は、第3弾の“くらしの温故知新のみち”の整備が4月の完成発表に向かって進んでいるそうです。今回、ルート沿いに設置された案内サインを見てきたので一部をご紹介します。



境之谷公園



円満寺



サンモール

全ルートの目標は次のとおりです。(案内サインのタイトルとは一部異なります)

目標：日ノ出町駅前→半僧坊坂下→東小前→野毛山配水池→尻こすり坂→一本松小学校→霞橋→**境之谷公園**→**円満寺**→**サンモール**→西横浜

太字は、今回ご紹介する目標です。案内サインをめぐって、楽しく歩きましょう。

気になるお店シリーズ

中華料理 愛福樓



愛福樓は西横浜駅より水道道を徒歩5分という、とても便利な場所にあります。

店主の周平さんは、中国福建省生まれ。本場中国で1981年より中華料理の修行をし、1993年日本に渡り横浜中華街(金福樓)の料理長を15年務めたベテランです。その後、2008年6月6日に『愛福樓』をオープンして店主兼料理長として独立して、今年で10周年を迎えます。

ランチタイムのお客さんがまだいる時間帯にも関わらず、快く取材に応じてくれました。ランチは600円～、サービスセットは750円～、おすすめセットメニューは950円と、どれも税込み価格でとてもリーズナブルです。今回の取材にあたり、3/10(金)まで限定で、「藤棚新聞を見てきた!!」と言うと杏仁豆腐をサービス。お酒を飲む場合は、おつまみをサービスしてくれるそうです。とってもサービス精神旺盛なご主人。地域に根ざし、長年愛され続けて常連客が絶えないことがうかがえました。

こんにちは、グループ！

モーニングコーラス 元気会

戸部公園で毎朝のラジオ体操終了後、ベンチに集まった有志による素敵な歌声が聴かれます。

始まりは、12～13年位前。当時この地域に住まわれていた加藤さんという方が立ち上げて、当初は2～3人で始められたそうです。

「冬は冬眠中。夏になると14～15人程いるのよ～」と手書きで歌詞が書かれた手作りファイルを手にとりながら、寒さにも負けず元気にはつらつと歌っています。そのファイルも現在は9冊目になったとのこと。「今日は2部合唱。いやいや3部合唱になっちゃったねえ～」とみんなで明るく笑い飛ばして楽しんでいました。その日は、『白いブランコ』『冬の夜』『鎌倉』の3曲を披露してくれました。

元々は、家に帰ると1人で誰とも話さなくなるからと始められたようですが、人との関わりは、幸せであり続けるうえで大切だなと感じたひとときでした。冬は寒く辛いのですが、心温まるほっこりしたお話と歌声が聴けました。



2018年初日の出 みなとみらい

戸部公園のラジオ体操の人たち60人以上が海岸まで歩き、そこにいた市民と一緒に初日の出を拝みました。みなさんは、来年はもっと多くの人たち



が参加することを望んでいました。

井上さんは、周りの人が気づいて早めに医療機関につなげることが進行を遅らせたり、症状を改善させたりできる可能性を作る。また、私たちが認知症について知り、ご本人の立場に立って向かい合って受容的な態度でゆっくり関わることと、やわらかい表情でしっかりとアイコンタクトを取ることが大切だと強調されました。そして、人に認めてもらう役割を発揮する場面づくり、喜びや達成感を味わうことができるような配慮・企画作りが大切だと話されました。

『認知症の人への理解と対応』—— にしとも広場

活動に役立つ 知っておきたいシリーズ 第2回

1月19日、シリーズの第2回目では、医療法人 法人会「高齢者グループホーム 横浜ゆうゆう」管理者の井上義臣さんを講師にお招きしました。

認知症は脳の神経細胞の病気で、物忘れがひどくなる、時間や場所がわからなくなる、判断をすることができなくなったりします。一度発症してしまうと今の医学ではまだ直すことができませんが、進行を遅らせる薬は開発されているそうです。

イベントに参加してつながろう！

第3地区では、西区の『にこまちプラン』を踏まえて『さまざまな人がふれあい、誰もが外出しやすいきっかけを作る』ことを目標にしています。

そこで第3地区懇談会の第3ブロックでは二か月に一度、学校・福祉施設・西区全体・商店街・第3地区の5つの分野の情報を集めて『イベントカレンダー』を作って、回覧板などで第3地区全体に発信しています。

第3地区イベントカレンダー

誰でも参加できます

2月

日時	行事	場所	備考
18日(日) 9:30受付開始	西区紙ヒコーキ大会 第3地区予選会	西区全体 藤棚地区センター 体育館	主催：西区第3地区青少年指導員連絡協議会
24日(土) 13:00～15:00	にしよこ寄席 横浜にざわい座とのコラボ企画です！！	福祉施設 生活創造空間にし	問合せ生活創造空間にし (250-6506) 500円
24日(土) 10:00～15:30	名人達人まつり 名人・達人の発表や模擬店・フリーマーケットの出店もあります！	西区全体 藤棚地区センター	主催：にしよこ・連の会
24日(土) 13:00～15:30	にこまちフォーラム 西区のまちをよくしようという活動発表を地域の人が行います。	西区全体 西公会堂	問合せ西区福祉保健課(320-8437)
28日(水) 17:00～19:00	ムーミンなかま食堂 交流・遊びのスペースもあります	福祉施設 つむぎマックビル	高校生以上200円 主催 食育をすすめるなかも の会 (315-2141)

3月

(部分)

藤棚を舞台にした映画が完成 「30年目の本気～いい年こいてロックンロール～」



主演の黒沢博さん 一番左

この冬、藤棚商店街を舞台にした映画が完成しました。タイトルは、『30年目の本気～いい年こいてロックンロール』。監督は、数々のご当地映画の制作を手掛けた横浜市出身の市川徹さん。主演を務めるのは、地元出身の歌手でヒットソング「3年目の浮気」で有名な黒沢博さんで、ご自身の新曲「30年目の本気～懲りない男のPart 2」にちなんだ映画です。

1月20日、シネマノヴェチェントにて、本映画の完成記念新年会が行われました。完成記念新年会には、監督の市川徹さんや主演の黒沢博さん、女優の竹内晶子さんが出席し、映画

の上映と主題歌のライブなどで盛り上がりました。

黒沢博さんは、西区中央2丁目の出身。小さい頃から藤棚（願成寺）の縁日に通い詰め、西前から久保町まで屋台が並ぶ当時の商店街はとても賑やかだったと昔を語ります。

映画には、シネマノヴェチェントや藤棚らいぶステーションなど商店街おなじみの風景が多数登場しました。また、シネマノヴェチェントの常連客も、エキストラとして映画に出演しています。今回映画に出演した常連客の一人、大八木剛夫さんは「覚えたセリフを話しながら、同時にジェスチャーするのが想像以上に難しかった」と話します。

今回の映画は、4月7日にシネマノヴェチェントで「黒沢博特集」として上映します。藤棚の街にかかわる人たちによって作られたご当地映画、機会があればぜひ一度ご覧ください。

今こそ防災訓練のチャンス

日本は地震国といわれ、その地震は予期せぬときに発生します。大きな地震が起きていない今こそ、発災したときの被害をできるだけ小さくするチャンスです。第3地区、第2地区も災害に備えて、すでに防災訓練を続けています。今月25日9時から、池の上公園そばの防災広場で、炊き出しの訓練があります。

2016年4月14日に発生した熊本地震の時には、現地に支援に行った、西区役所福祉保健課の山中係長は「地域の方がたの力が必要だと痛切に感じた」と言います。



災害用トイレ (↑)

稲荷台小学校地域防災拠点

2016年10月



避難所区割り体験 (↑) 西前小学校地域防災拠点 2017年9月

家族がゆっくり休める区割りを作る訓練



西区街の名人・達人まつり 第16回

恒例の西区街の名人・達人まつりが、2月24日(土)10時から藤棚地区センターで開催されます。もうおなじみになった、名達和太鼓(→)がこつしも会場を盛り上げることでしょう。

【実演・展示】

伝統芸能、音楽、体験講座、作品展示・販売、模擬店、フリーマーケット



第19回西区グランドゴルフ大会

第2地区 GG(グランドゴルフ)同好会優勝!



1月28日(日)西前小学校のグラウンドにて、西区スポーツ推進委員連絡協議会の主催、西区さわやかスポーツ普及委員会の運営による第19回西区グランドゴルフ大会が開催されました。

当日は寒さの厳しい中、第1地区から第6地区まで、総勢71名が参加しました。結果、第2地区代表

の第2地区GG同好会が団体の部、男子の部(個人)、女子の部(個人)、それぞれに優勝して、同好会の会長兼監督の角田富雄さんは満面の笑みを浮かべて喜びました。

3つの優勝カップと表彰状が、西前小学校コミュニティーハウス(↑)に飾られています。

スポーツ交流を通して健康の維持・増進に努めていることは素敵なことですね。

コーヒーと和菓子でお茶会

くつろぎサロン

精神疾患のある方も一緒に

だれでも参加できるお話と歌声のミニサロン“くつろぎサロン”(実行委員会代表 三輪雅代さん)が、1月27日藤棚地区センターで開催されました。

生活支援センター西の活動紹介と精神疾患で同センターを利用されている方の体験発表のほか、音楽グループのLa seedによるセミクラシックコンサート(「冬」ビバルディ・「今日の日はさようなら」など)では、会場の参加者も一緒に歌って盛り上がりました。

その他にゲスト、コーヒーサービスはエプロンよこはま、和菓子の提供は一の会「2」、機材貸し出しはにしとも広場が参加しました。今年度は終了で、来年度は計画中だそうです。

FAX ... 045-895-0081

Eメール: fujidananp@jcom.zaq.ne.jp

巻頭句には粗品を進呈。

投句—当季雑詠で一人2句まで、氏名、連絡先を記載して。次回締切は三月二十日。

*

河豚くうて尚生きてゐる汝かな—虚子、と河豚には卵巣や肝臓に猛毒があるが、その他の部位が極ウマなので熱狂的な美食家がいる。

《寸評》

根深汁又かと夫はあきれ顔

吉田光子

セーターも解せば一本の毛糸

小泉道子

この一輪剪るをためらふ寒椿

佐藤幸華

肩で押す古き暖簾のふぐの宿

三原利子

藤棚俳壇・選者—三村風彦

地元で35年! 親身な指導!

- 起業・会社設立
- 決算・申告・記帳代行
- 相続・贈与・事業承継

相談 無料

寺田会計事務所

公認会計士 寺田誠一 西区中央2-13-2 伊勢新ビル2F
税理士 寺田悟史 ☎324-0510

検索 寺田会計事務所 横浜

藤棚新聞ではただいま広告を募集中です。いっしょに活動してくれるボランティアも募集しています。

【発行】藤棚新聞 〒247-0009 横浜市栄区鍛冶ヶ谷 2-54-C801

【TEL】090-9683-6099 【FAX】045-895-0081 【メール】fujidananp@jcom.zaq.ne.jp